

# 宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第27週の発生動向

### トピックス

・**新型コロナウイルス感染症**(新型インフルエンザ等感染症)の報告が10例あり、2021年の累積報告数は2,229例となった。

### 全数報告の感染症 (27週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核4例。3類感染症：報告なし。4類感染症：報告なし。  
5類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌感染症2例、梅毒1例。

	疾患名	保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	20歳代	女	肺結核	なし
			30歳代	女	肺結核	咳、痰
			70歳代	女	縦隔リンパ節結核	なし
			80歳代	女	無症状病原体保有者	なし
5類	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	宮崎市	40歳代	女	-	尿路感染症
			80歳代	男	-	腹膜炎
	梅毒	宮崎市	50歳代	男	早期顕症梅毒Ⅱ期	梅毒性バラ疹

### 新型インフルエンザ等感染症 (27週までに新たに届出のあったもの)

疾患名	保健所	報告数	年齢群				症状
			10歳代	30歳代	40歳代	70歳代	
新型コロナウイルス感染症	宮崎市	5例	1		2	2	発熱、咳、全身倦怠感、頭痛、嗅覚・味覚障害等
	日南	2例	1		1		
	小林	3例		3			

### 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は442人(定点当たり13.0)で、前週比99%とほぼ横ばいであった。なお、前週に比べ増加した主な疾患は水痘とヘルパンギーナで、減少した主な疾患はRSウイルス感染症と手足口病であった。

#### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

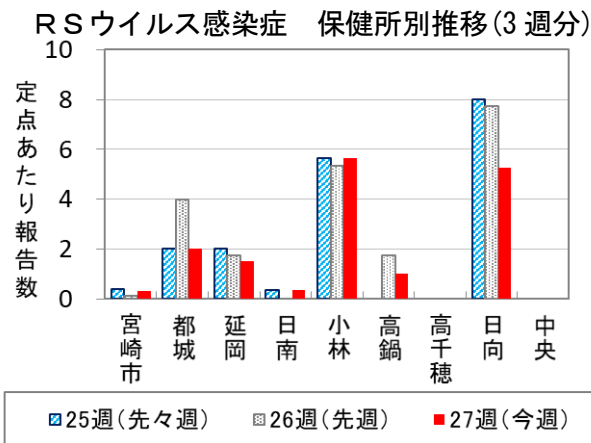
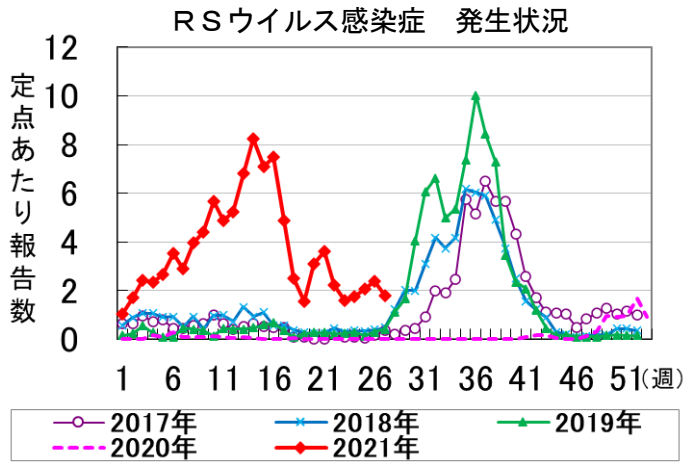
##### 【RSウイルス感染症】

報告数は64人(1.8)で、前週比74%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\*(0.44)の約4.0倍であった。小林(5.7)、日向(5.3)、都城(2.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~3歳が全体の約7割を占めた。

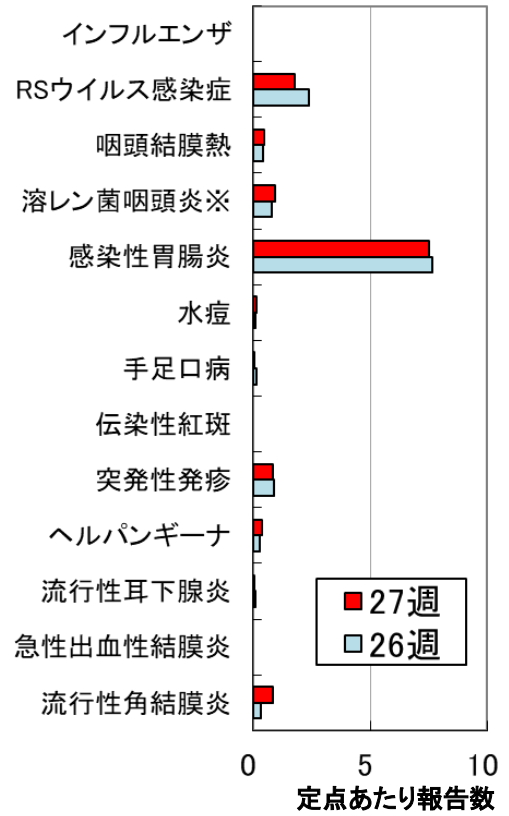
##### 【感染性胃腸炎】

報告数は270人(7.5)で、前週比98%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値\*(6.4)の約1.2倍であった。中央(15.0)、日南(12.0)、都城(9.2)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~2歳が全体の約3割を占めた。

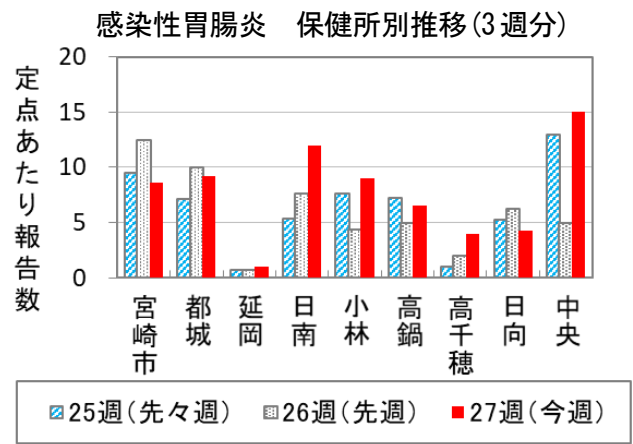
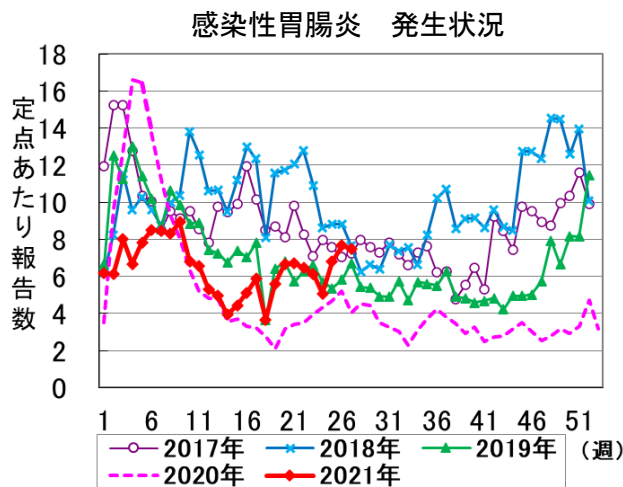
\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均



### 《前週との比較》



※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



★基幹定点からの報告★ 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	なし
小林	水痘(1.0)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

\* 流行注意報レベル基準値\*  
 ・水痘(1)

## 🇯🇵 全国 2021 年第 26 週の発生動向

### □ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	262 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	94 例				
4類感染症	E 型肝炎	4 例	A 型肝炎	1 例	重症熱性血小板減少症候群	2 例
	つつが虫病	1 例	日本紅斑熱	17 例	レジオネラ症	51 例
5類感染症	アメーバ赤痢	6 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	27 例
	急性弛緩性麻痺	1 例	急性脳炎	5 例	クリプトスポリジウム症	1 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	4 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	10 例	後天性免疫不全症候群	10 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 例	侵襲性肺炎球菌感染症	10 例	水痘（入院例）	3 例
	梅毒	73 例	播種性クリプトコックス症	3 例	破傷風	1 例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	百日咳	20 例		

※新型コロナウイルス感染症の全国の報告数について、現在、発生届の報告を新システム(新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS))へ移行中のため、移行が終了するまで掲載を控えさせていただきます。

### □ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 104% とほぼ横ばいであった。なお、前週と比較して増加した主な疾患は R S ウイルス感染症、手足口病、ヘルパンギーナ及び流行性耳下腺炎で、減少した主な疾患は特になかった。

R S ウイルス感染症の報告数は 13,024 人(4.1)で前週比 107% と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(0.23)の約 17.6 倍であった。三重県(16.0)、福井県(12.3)、和歌山県(10.4)からの報告が多く、年齢群別では 6 ヶ月から 3 歳が全体の約 8 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 9,910 人(3.1)で前週比 101% とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値\*(4.7)の約 0.7 倍であった。愛媛県、宮崎県(7.7)、香川県(6.6)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 3 歳が全体の約 4 割を占めた。

\* 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均

## 月報告対象疾患の発生動向 <2021年6月>

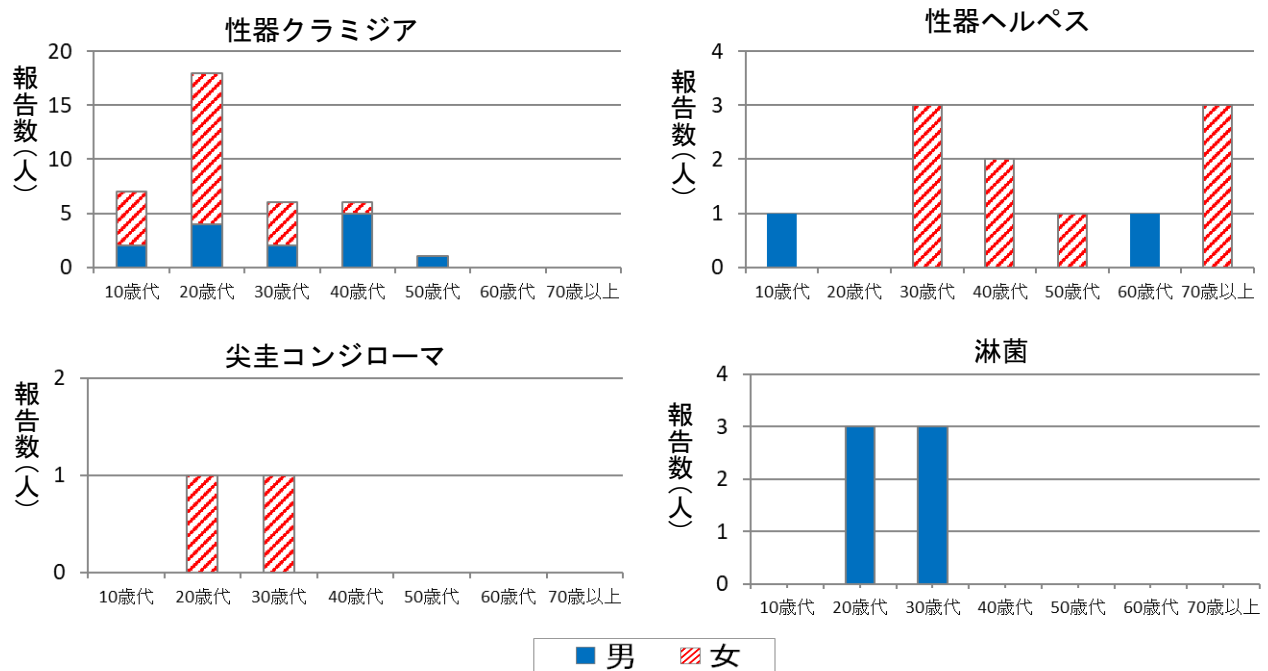
### □性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は57人(4.4)で、前月比112%と増加した。また、昨年6月(2.9)の150%であった。

《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数38人(2.9)で、前月の約1.7倍、昨年6月の1.9倍であった。  
20歳代が全体の約半数を占めた。(男性14人・女性24人)
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数11人(0.85)で、前月及び昨年6月の約0.8倍であった。  
(男性2人、女性9人)
- 尖圭コンジローマ：報告数2人(0.15)で、前月の0.5倍、昨年6月と同率であった。(女性2人)
- 淋菌感染症：報告数6人(0.46)で前月の約0.5倍、昨年6月の2.0倍であった。(男性6人)



【全国】

定点医療機関からの報告総数は4,742人(4.9)で、前月比106%と増加した。疾患別報告数は、性器クラミジア感染症2,628人(2.7)で前月比107%、性器ヘルペスウイルス感染症767人(0.79)で前月比111%、尖圭コンジローマ465人(0.48)で前月比98%、淋菌感染症882人(0.90)で前月比106%であった。

### □薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は25人(3.6)で、前月比192%と増加した。また、昨年6月(1.9)の192%であった。

《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数24人(3.4)で、前月及び昨年6月の約1.8倍であった。70歳以上が全体の約8割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告数1人(0.14)であった。(前月及び昨年6月報告なし)
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告なし。

【全国】

定点医療機関からの報告総数は1,282(2.7)で、前月比109%と増加した。疾患別報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症1,170人(2.5)で前月比109%、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症99人(0.21)で前月比111%、薬剤耐性緑膿菌感染症13人(0.03)で前月比100%であった。

疾病名		第26週	第27週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	86	64	3	12	6	1	17	4		21	
	定点当り	2.39	1.78	0.30	2.00	1.50	0.33	5.67	1.00	0.00	5.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	15	17	7	3		3	1	3			
	定点当り	0.42	0.47	0.70	0.50	0.00	1.00	0.33	0.75	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	29	33	3	1	13	14		1		1	
	定点当り	0.81	0.92	0.30	0.17	3.25	4.67	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00
感染性胃腸炎	報告数	276	270	86	55	4	36	27	26	4	17	15
	定点当り	7.67	7.50	8.60	9.17	1.00	12.00	9.00	6.50	4.00	4.25	15.00
水痘	報告数	3	6	1				3	1		1	
	定点当り	0.08	0.17	0.10	0.00	0.00	0.00	1.00	0.25	0.00	0.25	0.00
手足口病	報告数	5	2	1		1						
	定点当り	0.14	0.06	0.10	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	32	30	9	2	3	2	4	4	1	4	1
	定点当り	0.89	0.83	0.90	0.33	0.75	0.67	1.33	1.00	1.00	1.00	1.00
ヘルパンギーナ	報告数	10	14	1	8	2	2					1
	定点当り	0.28	0.39	0.10	1.33	0.50	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
流行性耳下腺炎	報告数	3	1									1
	定点当り	0.08	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	2	5	3	2							
	定点当り	0.33	0.83	1.00	1.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2021年第1週～27週)

2類感染症	結核	67例(4)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	15例		
4類感染症	E型肝炎	4例	重症熱性血小板減少症候群	10例
	日本紅斑熱	7例	レジオネラ症	4例
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	2例
	クリプトスポリジウム症	1例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例
	後天性免疫不全症候群	4例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4例
	水痘(入院例)	2例	梅毒	51例(1)
	破傷風	3例	百日咳	1例
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	2229例(10)		

( )内は今週届出分、再掲